

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

笑顔が輝く日

社協です!



2017夏のボランティア体験事業

武蔵の里 鎌坂峠ツツジ園で草刈り

9月号

平成29年(2017)

No.108

美作市地域社協連絡会

平成28年度地区社協事業報告

美作市地域社協連絡会は6月27日(火)、世代交流多目的ホールで、第2回役員会を開催し、平成28年度地区社協事業について報告を行いました。

また、任期満了に伴い、会長・副会長の選任が行われ、会長に大原地域社協代表者春名信義氏、副会長に美作地域社協代表者角南展弘氏が就任されました。

福祉会議事業

30地区社協が取り組まれ、延べ101回の会議に、延べ1,678人が参加して行われました。福祉会議で話し合われた主な内容は次のとおりです。



事業について協議を行う連絡会役員

「課題の抽出、ニーズ把握を行うため、役員を対象にアンケートを実施する。」
「オリジナルの救急医療情報キットのチラシを作成し周知を図る。」
「語りいの場としてカフェを開設する。」
「認知症講演会を開催する。」
「サロン未実施地区への対応を協議する。」
「80歳以上の高齢者夫婦世帯にも友愛訪問を実施する。」
「広報紙を発行し、助け合いや支え合いの重要性を周知する。」

おたがいさまネット事業

30地区社協が取り組まれ、見守りが必要な世帯の確認を行う見守り会議には延べ81会場、1,207人が出席して行われました。見守り会議の結果19世帯で見守りが必要と判断され、地元役員と市社協職員が訪問し、事業説明や調整を行い、新たに9世帯で利用が始まりました。前年度からの利用者は64名となり、延べ訪問回数は675回となりました。事業実施から3年目を迎え、事業の現状や課題を検証するために利用者と訪問員に聞き取り調査を

実施し、次年度からの事業の見直しを行いました。

地区社協メニュー事業

高齢者ミニデイサービス事業に13地区社協、文化伝承事業に11地区社協が取り組まれ、活動が行われました。広報紙作成支援事業には16地区社協が取り組まれ、地区社協活動についての情報発信が行われました。友愛訪問支援

地区社協会長会議を開催

美作市地域社協連絡会(春名信義会長)は、7月12日(水)、作東長寿センターで平成29年度第1回地区社協会長会議を開催しました。

同連絡会は地区社協事業の周知・徹底を行うことを目的に開催しており、今回の会議には28名の参加がありました。

会議では、行政報告や市社協からの基調報告、平成28年度地区社協事業の実績報告を行いました。

行政報告では、美作市保健福祉部より、美作市のニート・ひきこもり等若年者就労支援事業や介護予防日常生活支援総合事業についての説明が行われました。

また、基調報告として、社協職員から「社会福祉協議会の役割と責務について」、平成28年8月より実施



市社協事務局からの報告を聞く地区社協の会長

事業は市内全地区社協で取り組まれ、延べ2,876世帯の一人暮らし高齢者世帯に野菜ジュース等を持って訪問活動が行われました。

社協会費と寄附金の実績報告

地区社協の活動財源となる社協会費の納入・配分額と、寄附金の納入内訳や使途についてそれぞれ報告が行われました。

社明運動で勝英地区 保護司会の啓発パレード

勝英地区保護司会による、犯罪のない社会を目指す「第67回社会を明るくする運動」啓発パレードは、7月の運動月間に合わせて、13日(休)、美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村で実施され、市町村長宛ての内閣総理大臣のメッセージを伝達しました。



安倍晋三内閣総理大臣メッセージを代読する熊谷要治副支部長

出発地点となる美作市庁舎前では、美作市長への伝達式が行われ、保護司、市の職員等関係者参加のもと、主原啓隆会長のあいさつに続き、熊谷要治美作支部副支部長が「犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くため多くの方々に参加いただきたい」との安倍晋三内閣総理大臣のメッセージを代読し、横山博光美作市副市長に手渡しました。閉会后、参加者は広報車を先頭に管内各市町村をパレードし、啓発活動を行いました。

会員相互の絆を深めよう！

美作市ボランティア連絡協議会 総会を開催（会長：新免増枝）



6月14日(水)、美作市北山の「世代交流多目的ホール」にて、各グループ代表者出席のもと総会が開催されました。

当日は美作市内で活動する手話、託児、読み聞かせ、介護予防など福祉ボランティア33団体から出席があり、任期満了に伴う役員改選や平成29年度事業計画として、代表者会や交流会の開催が議案通り承認されました。

※新役員（敬称略）

（会 長） 新免増枝

（副会長） 福田洋江・片山武範

（監 事） 山本和江・絹田幸子



あいさつをする新会長(新免増枝)

「ボランティアってどんなこと？」



～体験を通じて将来を考えるきっかけに～

夏休み期間を利用した「2017夏のボランティア体験事業」の事前研修会を7月15日(土)、作東バレンタインプラザで開催しました。

今年度は美作市内の中・高校生約230名の参加希望者があり、高齢者施設や幼児施設など33施設でボランティア体験を行います。

事前研修会では、市社協職員によるオリエンテーションのほか、研修会を通じた中高生への福祉教育を目的に、岡山県聴覚障害者福祉協会美作支部による講演がありました。講演は「聞こえないってどんなこと？」と題して、講師による耳の聞こえない方への接し方や手話の紹介があり、聴覚障害についての理解を深めました。

市社協職員からは、「元気にあいさつをする。自分から積極的に活動する。最後まで笑顔で頑張る。」などボランティア活動をする上での基本的な心構えについて説明を行いました。

最後にボランティア受け入れ先との日程調整や細かい注意事項を聞き、事前研修会を通じて中高生のボランティア活動への理解を深める一日となりました。



▲参加者が一堂に会し、ボランティア活動について学びました

聴覚障害について手話で参加者に語りかける岡山県聴覚障害者福祉協会美作支部の森本敏夫さん



▶熱心に説明を聞く参加者▶

美作市身体障害者福祉協会 第10回グラウンド・ゴルフ大会

6月28日(水)、勝田総合運動公園グラウンド(美作市大町)において、美作市身体障害者福祉協会(平田正行会長)主催の第10回グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。近隣市町村からの参加もあり、約70名の方が参加され、交流を図りながら日ごろの成果を発揮し、楽しくプレーされていました。



グラウンドで競技を楽しむ参加者



食料支援おむすび事業

通称「おむすび事業」 へのご支援をお願いします。

美作市社会福祉協議会では、平成27年度より市民の皆様からお米の寄付を募り、食事に困っている家庭へ食料支援を行う「おむすび事業」に取り組んでいます。

皆様のご協力により、これまでに約2,645kgの「お米」の寄付をいただきましたこと、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。その内約1,740kgを必要とされている家庭に提供することができました。(平成29年7月29日現在)

「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進していくため、「お米」で人と人を結ぶこの「おむすび事業」に引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いします。

☆寄付をお願いしたい物

お米(玄米) … どの家庭でも食べられており、長期保存が可能のため
(古米でも歓迎)

※精米作業は、希望される方にお渡しする前に本会で行います。

☆受付場所

美作市社会福祉協議会各支所で受け付けています。

※30kg以上の寄付をしてくださる方はご自宅までいただきにまいります。



【お問い合わせ】 美作市社会福祉協議会 美作市江見280 ☎75-2622

美作市ファミリー・サポート・センター通信

いざという時に頼れるところがあると安心なだけで…



美作市ファミリー・サポート・センターは、子育てを応援してほしい人（依頼会員）と子育てを応援して下さる人（提供会員）、両方を兼ねる人（両方会員）からなる会員組織で、安心して子育てができるための環境づくりを支援しています。

子育てを手伝いたい気持ちはあるのだけど…何かお手伝いできることあるかしら？



a

スタート

- a. 子育て中である
- b. 子育ての手が離れて少し時間がある

b

依頼会員に登録

- a. 提供会員さんって、どんな人がいるか知りたい
- b. 今のところ援助の必要はない

提供会員に登録

- a. 依頼会員さんって、どんな人がいるか知りたい
- b. 自宅での預かりは難しい、または送迎はちょっと不安…

b

交流会に参加

依頼会員・提供会員が交流を持ち、一緒に楽しみながら親睦を図りましょう。

a

b

「いざという時のために」と入会されている方も多です。困った時のために安心できる存在としてファミサポをご利用ください。

送迎のみの援助や託児のみでも登録できます。時間の都合、援助が可能な曜日等をご相談ください。

こんなサポートをしています…

- * 仕事で保育園や放課後児童クラブへのお迎えに行けない時の送迎と預かり
- * 放課後児童クラブの開始時間までに仕事に出なければならぬ時の送迎と預かり
- * P T Aの行事や、他の用事ができたときのお子さんの預かり などなど…
- * 時には子どもから離れてリフレッシュしたい…そんな声にもお応えします！

会員随時募集中

まずはお気軽に会員登録を!! (登録は無料です)

「登録にセンターまで行けない」という方は、ご自宅までアドバイザーがお伺いします。会員以外の方でも自由に参加していただける講習会・交流会もありますので、お気軽にご参加ください。

詳しくは、美作市ファミリー・サポート・センター ☎72-3961までお問い合わせください。

漢方と健康相談のできる店

当店では、様々なお悩みに漢方薬・栄養補助食品による改善のお手伝いをさせていただきます。諦めていた症状もご相談ください。

不妊でお悩みの方

痛みでお悩みの方

慢性皮膚疾患でお悩みの方

目でお悩みの方

置き薬

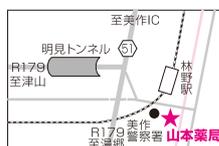
配達

詳しくはHP <http://yamamoto-yakkyoku.com/>

(有)山本薬局

所 美作市栄町183 (林野駅近く)
 営 8:00~19:00 休日・祝

☎0868-72-0256



NPO法人シルバーライフサポートもも

急募 訪問介護職員・生活支援者

①訪問介護員

常勤勤務(試用期間有り)
 …¥150,000~
 パート…試用期間¥800
 上記介護職員・有資格者に限る

②生活支援者

運転免許必要
 日常生活の支援
 野外作業・料理・掃除・洗濯・等
 時給…¥800-

資格・年齢
 不問



お問い合わせ 0868-73-0110

URL: <http://lifemomo.jp>

法律相談コーナー

相談

私には同居している80代の両親がいるのですが、最近、新聞などで高齢者の財産管理に成年後見人を選任することが増えているという記事をよく目にします。成年後見人はどのような場合に選任されることが多いのでしょうか。成年後見人は、誰がなるのでしょうか。また、成年後見人を選任することのメリットとデメリットを教えてください。

回答

成年後見人（以下「後見人」といいます。）は、遺産分割や生命保険の受け取りなど大きな財産が動く際に、金融機関などから判断能力が低下している人の後見人を選任するように求められて選任される場合が多いです。また、福祉施設への入所や福祉サービスを契約する際に選任される場合も多いようです。最近では、経済的虐待を受けている方のために、市長が後見人選任の申立を裁判所に行うことで選任される場合が美作市でも増えています。

後見人には、弁護士や司法書士などの法律専門家だけでなく、親族が選任されることも多いです。また、NPOや各地の社会福祉協議会などの福祉関係の法人が選任されることも増えています。

後見人が選任されるメリットとしては、不

動産などの大きな財産の処分等が可能になり、本人の財産を本人の利益のために利用することができず。また、後見人は財産管理だけでなく、本人に必要な福祉サービス契約を締結するなどの身上監護も行いますので生活面も安定します。さらに、本人が悪徳商法などで欺されたとしても後見人が契約を取り消せるので、本人の財産を守ることができます。後見人が選任されるデメリットとしては、本人以外の利益になるお金の支出が裁判所の認める範囲内に限られてしまいますので、本人が家族の生活費を負担していた場合には負担額が減額される可能性があるということがあげられます。また、一度後見人が選任されると本人が亡くなるか判断能力が回復しないかぎり選任が終了しないので、途中で止めることができないということもデメリットかもしれません。



弁護士法人
ゆずりは美作法律事務所
弁護士 大山 知康

介護職員(未経験者歓迎)募集

①特養 給与 200,000円～

※夜勤(21:30～翌7:30)を5回含む

②デイサービス パート時給900円

※週3～4日 9:30～12:30(3時間)

特別養護老人ホーム

ショート・デイサービス

蛭流荘

美作市湯郷903

☎0868(72)6660 (担当:木村)

介護保険 指定居宅サービス事業者
福祉用具 販売・貸与(レンタル)

介護保険事業所番号 3370300190



株式
会社

津山医研

〒708-0004 岡山県津山市山北636の2

電話 (0868) 23-0569

FAX (0868) 23-8744

介護保険 Q & A

Q 認知症と物忘れの違いとはなんでしょう？

A 脳の老化に伴う物忘れは、生理的な「老化現象」であり、病気ではありません。

単なる物忘れの場合は、体験した内容の内容は忘れることがあっても、体験したこと自体は覚えています。認知症の場合は、体験したこと自体を忘れてしまうのです。

食事をして「何を食べたか思い出せない」のが物忘れであり、「食べたことさえ忘れる」ことが認知症です。認知症になったからといってすべてのことを忘れてしまうわけではありません。認知症は、記憶などの機能障害ですから、感情は変わらずに残ります。忘れっぽくなったことを一番不安に思っているのは本人です。この時期に他者から忘れることについて強くとがめることなく、認知症状の表れとして周囲が理解を示し配慮することが必要になってきます。また、早期に専門機関で受診すれば症状の進行を抑制できることがあります。

大原指定居宅介護支援事業所 保利圭一郎

認知症状の進み方

●初期

物忘れが激しくなり、不安からイライラすることがあります。また、物事に無関心になったり、うつ状態に陥ることもあります。時間がわからなくなるのも初期の特徴です。



●中期

徘徊・夜間せん妄などの場所や人に対する見当識障害の症状が出てきます。道に迷ったり、今までできていたことができなくなったり日常生活に何らかの手助けが必要となります。



●後期

食事や排せつの手順がわからなくなり、体も弱って動きが鈍くなります。



24時間営業のコインパーキング

パークンパーク

駐車場用地募集中

パークン・パーク(株)は英田エンジニアリングのグループ企業です

株式会社英田エンジニアリング

■本社 / 岡山県美作市三保原 678 TEL.0868-74-3637
■工場 / 本社工場・吉井工場 FAX.0868-74-2195



体を動かしながら笑い合う参加者のみなさん



サロンで使えるレクリエーションも学びました

7月11日(火)、勝田サロンの会(代表者会)の研修会が勝田保健センターで開催されました。今年度はレクリエーションインストラクターの山本和江さんを講師としてお招きし、笑いヨガとサロンで使えるレクリエー

ションなどをご指導いただきました。参加者からは「笑いヨガをサロンで活用してみたい。」「簡単にできるレクリエーションを学べて参考になった。」「などの感想が寄せられ、日頃の活動に活かすことができる有意義な研修となりました。

(寄稿：勝田支所 道上由美子)

勝田地域のサロンスタッフを対象に研修会を開催！
「みんなで笑って
元気になろうー!」笑いヨガ



あなたのまちの 高齢者ふれあい・いきいきサロン

私たちがサロン安蘇として活動を始めたのはサポーター養成講座を受けてからです。福祉の一環として長年色々な行事で交流していましたが、平成19年から始めていた月2回の囲碁ボールに、同じく月2回介護予防体操、簡単な脳トレが加わり人数も増え、時には手作りおやつ(ちまき、ケーキ)で会話もはずみ気分上々、続けることの大切さを実感しています。

また、老人クラブと連携しての行事年2回の研修(史跡、美術館等)、月3回地元神社の境内でのグラウンドゴルフ、春秋には大会を開き、終了後は宴会。境内に笑い声が響きます。若い指導者が育っていき、うれしいことです。
(寄稿：サロン代表 石田京子)



若々しく、楽しく、助け合って皆揃って元気に過ごすことを合言葉に頑張っています。
「サロン安蘇」



おおはら支所

大原地域社協

救急医療情報キットの更新を協議

大原地域社協(春名信義会長)は、救急医療情報キットの緊急連絡カードの更新の徹底を役員会で決定しました。

大原地域では、緊急連絡カードの更新ができていない、記入漏れがあるなど、各地区社協で共通した課題が出ており、本年度見直しをすることになりました。

また、緊急連絡カードの用紙を黄色に変え、一目で更新が出来るか確認できるように工夫し、各地区社協の福祉委員が中心になって取組むことになりました。



救急医療情報キット

※救急医療情報キットとは…。

救急医療情報キットは、自分の氏名・年齢・緊急連絡先・かかりつけ医、持病や服薬内容などの情報を「緊急連絡カード」に記入していただき、専用の容器(筒)に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、緊急時に活かすものです。

(寄稿：大原支所 赤堀和義)

緊急連絡カード			
私に万一のことが起きた場合には、このカードを活用してください。			
私は、[住所] [性別] 男・女			
[後年月日] 誕生日・大抵・年齢・年 月 日生まれます。			
緊急連絡先			
氏名	ご関係	電話番号	住所
ケアマネージャー (介護保険を利用されている方のみ)			
事業所名	ケアマネ氏名	電話番号	
薬剤情報提供書の写し(服薬情報がわかるもの)など添付してください			
緊急キットに関するお問い合わせは、美作市社会福祉協議会 大原支所 電話 78-0509 まで			

緊急連絡カード

支所通信

あいだ支所

短冊に願いを込めて

子育てサロンつくしんぼで七夕会

子育てサロンつくしんぼは、7月7日(金)、七夕会を開催しました。当日は子育て中の親子約40名の参加があり、たくさんのボランティアさんの協力をいただきながら楽しいひと時を過ごされました。「ささのはさらさら〜」の合唱で始まり、参加者の皆さんはそれぞれ願い事を短冊にしました。ボランティアさんからは愛情たっぷり手作りフルーツポンチのプレゼントもあり、みんなでおいしくいただきました。子育てサロンつくしんぼは、毎月第1、第3金曜日午前10時から12時まで生涯学習センター2階で開催しています。子育て中の親子、妊婦さんが参加され、情報交換や交流を深める場となっています。たくさんの参加をお待ちしております。お気軽にお越しください。

(寄稿：英田支所 中田真樹)

ティアさんからは愛情たっぷり手作りフルーツポンチのプレゼントもあり、みんなでおいしくいただきました。子育てサロンつくしんぼは、毎月第1、第3金曜日午前10時から12時まで生涯学習センター2階で開催しています。子育て中の親子、妊婦さんが参加され、情報交換や交流を深める場となっています。たくさんの参加をお待ちしております。お気軽にお越しください。



どんな願い事があるのかなー？



願いが叶いますように！「ハイチーズ！」

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただきました。
誠にありがとうございました。

平成29年5月21日から
平成29年7月20日受付分

香典返し

余野 鷹取 太郎 様 (亡) 米子 様	真加部 安藤 清 様 (亡) 寛 様	矢田 鷹取 卓二 様 (亡) 賢治 様	大町 小林 由明 様 (亡) 次男 様	下庄町 千原 善弘 様 (亡) 敏江 様	川上 中尾 健吾 様 (亡) 旬子 様	赤田 本位田悟司 様 (亡) 進 様	沢田 沢坂和江 様 (亡) 瞳 様	後山 居安 裕子 様 (亡) 神浦安子 様	上相 中村 清吾 様 (亡) 長命 様	中尾 光辻 章司 様 (亡) 修身 様	位田 長正寺・真休寺・井上家 様 (亡) 井上良道 様			
林野 小林 信子 様 (亡) 和馬 様	橋原上 和田 孝行 様 (亡) 澄子 様	橋原中 日谷 英美 様 (亡) 克巳 様	橋原下 寺元 文雄 様 (亡) 須磨子 様	橋原下 豊福 照 様 (亡) 初江 様	平福 安東 宏基 様 (亡) 美恵子 様	平福 水野 傳一 様 (亡) 妙子 様	巨勢 杉山 朋巳 様 (亡) 春雄 様	海田 赤堀 五月 様 (亡) 愛 様	五名 小林 敏則 様 (亡) 正司 様	豆田 川端 浩文 様 (亡) 次代 様	山手 加百 文男 様 (亡) 艶子 様	藤生 道信 温子 様 (亡) 千昭 様	江見 橋本 優平 様 (亡) 秀樹 様	江見 田中 慎一 様 (亡) 逸郎 様

江見 中川 晃 様 (亡) 安江 様	川北 山本 峰子 様 (亡) 登 様	上福原 尾崎 健治 様 (亡) 作雄 様	柿ヶ原 石川 登 様 (亡) 正登 様	柿ヶ原 戸田 重美 様 (亡) 和子 様	国貞 神原美知恵 様 (亡) 茂子 様	奥 赤堀 弘幸 様 (亡) 忠男 様	福本 國司 倫孝 様 (亡) みどり 様	下山 中村 頼之 様 (亡) 糸榮 様	宝塚市 江見 政義 様 (亡) 秋の 様	津山市 西本 圭介 様 (亡) 八重子 様	豊中市 山下 泰弘 様 (亡) 堅 様	岡山市 上山 俊明 様 (亡) 近代 様	馬形 新免 夏子 様	中谷 安東親太郎 様	川東 神原 勝敏 様	豆田 (株)レイテック 様
-----------------------	-----------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	--------------------------	------------------------	-------------------------	------------	------------	------------	---------------

見舞返し

一般寄付

表紙の写真
7月29日(日)、武蔵の里鎌坂味ツツジ園で中学生・高校生32名が草刈りのボランティア活動を行いました。
ツツジ園の会の会員さんに草刈りの指導を受けた後、ツツジ周辺の草を手鎌で刈って取り除きました。
暑い中での作業を終え、大原中学校の男子生徒は「大変だったな」と話していました。

【あとかき】

夏が来れば思い出す。のフレーズで始まる童謡「夏の思い出」。
誰しも子どもの頃の楽しい夏の思い出があるものです。子どもを持つ親として、今までの自分を振り返ってみると、親としての価値観や行動には、自分の子ども頃の経験や思い出が影響を与えているように思います。子どもにとって大切なことは、「子どもの頃にかかっていた経験をし、いかにいい思い出を持つか」ということで、裏返すと「子どもは育てられたように育つ」ということではないかと思えます。
だからこそ、子どもたちには多様な機会を与えてあげたいと誰しも思うわけです。この多様な機会は、家族での機会だけでなく、学校や地域社会の中での機会も必要ではないかと思えます。
今年の夏も、美作市内の中高校生が「夏のボランティア体験事業」に参加しました。この体験が、子どもたちの夏の思い出になり、大きな成長を掴む機会になることを期待します。

福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」をみんなで作るかつどうです。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所 〒709-4234 美作市江見280
TEL(0868)75-2622 FAX(0868)75-7081

勝田支所 〒707-0113 美作市真加部1616
TEL(0868)75-3601 FAX(0868)75-3602

大原支所 〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL(0868)78-0509 FAX(0868)78-3230

東粟倉支所 〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL(0868)78-2800 FAX(0868)78-2946

美作支所 〒707-0014 美作市北山401
TEL(0868)72-3677 FAX(0868)72-3969

英田支所 〒701-2604 美作市福本806-1
TEL(0868)74-2488 FAX(0868)74-3232

社協だよりは、皆様からお寄せいただいた社協会費・寄付金の一部を使って発行しています。